

会 議 録

会 議 名	令和８年度第１回東松山市平和推進懇話会					
開 催 日 時	令和８年６月３０日（火）			開 会	午前１０時００分	
				閉 会	午前１０時４５分	
開 催 場 所	東松山市総合会館３階　３０１会議室					
会 議 次 第	１　開会 ２　内容 （１）平和都市推進事業の経緯について （２）令和７年度事業報告について （３）令和８年度事業計画（案）について （４）その他 ３　閉会					
公開・非公開の別	公開		傍 聴 者 数		１人	
非公開の理由 （非公開の場合）						
参加者出欠状況	参加者	大木　剛	出席	参加者	細村　広志	欠席
	参加者	大野　喜裕	出席	参加者	中嶋　亮順	欠席
	参加者	田中　辰弥	出席	参加者	飯島　瞳	出席
	参加者	鷺巣　亨	出席	参加者	渡邊　千尋	出席
	参加者	大屋　聡佐	出席			
事 務 局	総 務 部 長 中嶋　和則			総 務 課 長 橋本　光能		
	総 務 課 主 査 山田　佳代			総 務 課 主 任 藤原 友賀利		

次 第	顛 末
1 開 会	橋本課長 挨拶（中嶋部長） 事務局・参加者自己紹介 〔自己紹介後、中嶋部長退席〕
2 議 事 (1)平和都市推進事業の経緯について (2)令和7年度事業報告について	（橋本課長） 〔会議録の署名人の確認：大木氏・鷺巣氏〕 〔会議の公開の確認、傍聴者（1人）の入室〕 議題「(1)平和都市推進事業の経緯について」、事務局より説明いたします。 【説明：資料の1～4ページを藤原主任が説明】 （橋本課長） 平和都市推進事業の経緯について説明が終わりました。この件について御質問、御意見はございますか。 （参加者一同） なし （橋本課長） それでは質疑を終了し、次の議題に移ります。 続きまして、議題「(2)令和7年度事業報告について」、事務局より説明いたします。 【説明：資料の5～8ページを藤原主任が説明】 （橋本課長） 昨年度の2月20日に開催した懇話会での事業報告と同じ内容となります。戦没者追悼平和祈念式典では、作文の朗読や合唱を取り入れるなど、小学生に参加してもらう工夫をされており、渡邊会長からも続けてほしいとの話をいただいております。また、参加者が見込めなかったピーストレッキングについては、事業内容の見直しを行っておりますので、次の議題でご

(3)令和 8 年度事業計画(案)について	説明いたします。 令和 7 年度の事業報告について御質問、御意見はございますか。 (参加者一同) なし (橋本課長) それでは質疑を終了し、次の議題に移ります。 続きまして、議題「(3)令和 8 年度事業計画（案）について」、事務局より説明いたします。 【説明：資料の 9 ～ 1 1 ページを藤原主任が説明】 (藤原主任) 資料にはございませんが、チラシでお配りしました「東松島市×東松山市中学生交流事業」についてご説明いたします。この事業は、東松島市と東松山市の中学生と一緒に、大東文化大学で様々なことを学び、宿泊をしながら交流を深めることのできる事業です。東松島市と東松山市、それぞれ 2 0 名ずつの中学生が参加します。開催日は、7 月 2 1 日、2 2 日です。チラシの裏面をご覧ください。2 日目の午後に「埼玉県平和資料館」へ行き、戦争の悲惨さや平和の大切さを学び、中学生に「平和」について深く考える機会を設けます。本日の午後、埼玉県平和資料館と詳細について打合せを行う予定です。 (橋本課長) 令和 8 年度事業計画(案)について説明が終わりました。この件について御質問、御意見はございますか。 (大屋氏) 補足で説明します。戦時中の体験を聞く会のチラシをお配りしました。裏面は、市との共催事業ではありませんが、松山女子高校の生徒と協力して実施する、紙芝居を楽しむ会の内容を掲載しております。本チラシの内容は、本日 1 1 時に報道発表を行う予定です。
------------------------------	---

	(橋本課長) ピースコンサートにつきましては、昨年度も大盛況と伺っています。６月２日から予約受付が始まっていますが、申込状況は、いかがでしょうか。 (大屋氏) まだ若干空きがございます。 (橋本課長) 今年度の８月３１日から埼玉県平和資料館は、大規模修繕工事が始まると思いますが、改めて修繕のスケジュールを確認させてください。 (大屋氏) ８月３１日は通常休館日となるので、同日から大規模修繕工事のため休館となります。再開は、来年度を目指していますが、現時点で工事終了時期は未定です。再開の日程が確定しましたら、ホームページ等でお知らせします。 (橋本課長) 調整を進めている件ですが、東松山市では、平和賞の絵画の部を昨年度で終了しましたが、今後埼玉県平和資料館で絵画の発表の場を確保する事業を検討いただいているということでしょうか。 (大屋氏) 来年度以降になりますが、再開後に何らかの形で実施できないか検討中です。表彰するのではなく絵画の展示ができる機会を確保するような内容で、今後進められるよう考えていきたいと思っています。 (橋本課長) ありがとうございます。市としても発表の場が確保できればと考えておりましたので、引き続き御協力をお願いします。
--	---

	なお、ピースツアーについては、昨年度のピーストレッキングから内容を変更し、バスで市内の４つの施設を巡り、平和について学んでもらう事業としました。６月２３日から申込みを開始したところ、数分で定員を超える申込みがありました。当面の間は、このような事業を継続し、魅力ある内容を考えていきたいと思います。結果については、次回の懇話会にて報告します。 また、東松島市との交流事業については、昨年度１月から東松島市と打ち合わせを行い、友好都市としての絆を深める事業として教育委員会とも連携しながら、進めて参りました。定員２０名に対し６４名の応募があり、各中学校から男女２名ずつ参加者を決定しました。 (大木氏) 今後の展開として、東松山市の中学生が、東松島市へ行くことも考えられますか。 (橋本課長) 今回が初めて実施となるので、まずは今回の内容や参加者の意見等を踏まえて検討していきたいと思います。交流事業なので、こちらからも東松島市へ行くなど、相互の交流になるよう考えていきたいと思います。 (大野氏) 昨年度のピーストレッキングをピースツアーに内容変更をしたのは、保護者から意見等があったからでしょうか。 (山田主査) 時期が１０月で、他のイベントや学校行事等と重なっていたころもあり、参加者が少なかったことから、参加しやすい夏休みの初めの時期に今回は変更しました。問合せの中には、イベントに参加して、平和賞の作文を書かせたいという話もありました。開催時期を前倒しすることで、平和賞の作文応募につながるのではないかと思います。
--	--

(4)その他	(大野氏) 事務局としては、作文の応募数が昨年度よりも増える可能性を見込んでいるということでしょうか。 (橋本課長) 応募の増加につながればと考えています。これまでの実績を見ると学校ごとで提出数にばらつきがあるので、多くの学校から応募者があるとよいと思います。 (事務局) 他に意見はありますか。 (参加者一同) なし (橋本課長) それでは、議題「(4)その他」ですが、事務局、参加者の皆様から何かございますか。 (参加者一同) なし
3 閉 会	橋本課長
上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。 令和8年7月7日 署名者 大木 剛 署名者 鷺巣 亨	